

ねりま 地域活動ニュース

発行/練馬区立区民協働交流センター

掲載団体・内容

- NPO 法人ライトシップ 1面
- おるごーる♪ 2面
- NPO 法人たしざん 3面
- 助成金情報 2・3面
- お知らせ 4面

心と心が通い合う国際交流を目指して NPO法人ライトシップ



理事長の新田千恵子さん(前列中央)とメンバーのみなさん

「国や言語の壁を越えて、心が通い合うコミュニケーションを増やしたい」…そんな思いを持っていた英会話教師の新田さんは、30年以上前から外国人のホームステイを受け入れるなど、地道な国際交流活動を行ってきました。

「地元でもっと気軽に英語が話せる場を」と、平成20年に任意団体を立ち上げ、外国人と日本人との国際交流イベントの企画・運営を開始。ココネリなどの会場を利用し、年に4～5回のペースで

開催しています。メンバーは英会話教室の教え子を中心に、活動の趣旨に賛同するボランティア約30名で構成されています。

「浴衣の着付けや七夕の短冊作りなど、日本の伝統的な習慣が楽しめるように、毎回趣向を凝らしています」と、新田さん。参加者は10～40名で、年齢は10～70代と幅広く、英語が全く分からない子どもでもジェスチャーを交えながらコミュニケーションをとる一方で、上手に話せる大人がいたり、さまざまです。

幼稚園や小学校などで早期の英語教育に関心が集まる一方、貧困による「教育格差」を問題視してきた新田さん。ライトシップでは経済的な理由で学ぶ機会を失わないように、良心的な価格で子ども向け英会話レッスンを開いています。

「一番の目的は、『今日は

元気ないけど、どうしたの?』といった思いやりや気づかいなど、心を通わせるコミュニケーションのために必要な語学力を身に付けることです」

新田さんの教え子でもあるメンバーの1人は次のように話します。

「英語を学んだことで、私の価値観は大きく変わり、世界が広がりました。新田先生が私に教えてくれたように、今度は私が子ども



着物を着たポーランド人留学生を囲んで。お互いの文化や習慣など、話は尽きません

たちの力になりたいです」

「ライトシップ」という団体名には、灯台がない時代に船を導いた灯台船のように、「社会を明るくする灯(あかり)になれるような活動をしたい」という思いを込めたそうです。

「この灯(あかり)を次の世代へとつなぐために、今年の1月にNPO法人化しました。周りの人たちの暖かい声を励みに、頑張ろうと思います」



平成30年4月の国際文化交流パーティーの様子。折り紙や童謡の紹介のほか、茶道体験を行いました

■ NPO 法人ライトシップ
理事長：新田 千恵子
TEL：050-5437-5962
メール：info@lightshiplink.com
ホームページ：http://www.lightshiplink.com/

地域活動に関する相談を受け付けています

■ 区民協働交流センターの窓口では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。

受付時間：9時～22時
年中無休(12/29～1/3を除く)

【事前予約が必要な相談内容】

- ① NPO法人の立ち上げ、運営等に関すること
- ② 会計・税務に関すること

専門の相談員や税理士が対応しますので、事前に電話でのご予約をお願いします。

相談希望は区民協働交流センターへ(4面参照)

音楽を通して子どもたちの感性を育てたい

おるごーる♪



共同代表の山本久美子さん

0才から楽しめる、親子のための「おはなし音楽会」を開いているのが、音楽ユニット「おるごーる♪」です。年2回ゆめりあホールで行われるコンサートは、毎回満席でキャンセル待ちも出るという盛況ぶり。その理由は、緻密に練り上げられたプログラムにあるようです。

約1時間のコンサートは、毎回「秋」や「クリスマス」などテーマに沿ったストーリー仕立てになっています。歌やピアノ、ヴァイオリンなどのさまざまな演奏と、絵本や詩の読み聞かせのほか、手遊びやリトミックなどが織り交ぜられ、子

どもの集中力が途切れないような工夫が満載!

「泣いていても楽器の音色が聞こえるとピタッと泣きやんだり、音楽に合わせて体を自由に動かしたりする姿を見ると、楽しんでくれているなど感じます」と話すのは、ピアニストでもある代表の山本さんです。活動のきっかけは山本さんと、共同で代表を務めている元保育士の猿丸さんの2人が出会ったことでした。

「お互いの経験を生かして、子どものための音楽会を地元で始めよう!と意気投合しました」と、山本さん。「まずは自分の子どもに、そして、多くの子どもたちに聞かせたい」という思いが、活動の原点です。

「参加したお母さんから『ホールでのコンサートが苦手な子どもが、今回初めて入ることができ、楽しめました』という声を聞いた時はうれしかったですね」

現在のメンバーは、演奏家7名と読み聞かせ担当1名の合計8名。



絵本の読み聞かせも、子どもが飽きずに最後まで楽しめるような仕掛けがいっぱい!

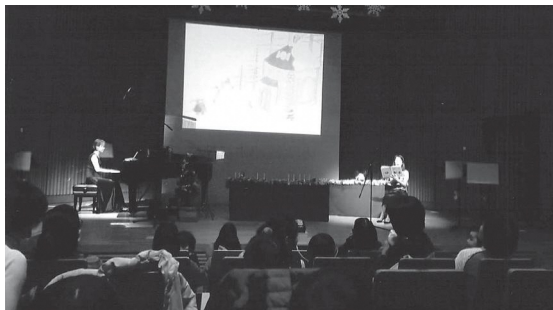
コンサートのほか、保育園や小学校への出張演奏も行っています。

「生の演奏や読み聞かせを通して、子どもたちの感性を育てるお手伝いをしたいと思っています。同時に、子育てで常に気を張っているお母さんがリラックスできる場、情報交換できる場にしていきたいですね」

次回のおはなし音楽会は、平成30年12月25日のクリスマスに大泉学園ゆめりあホールで開催予定。全席自由で1人500円(ひざ上抱っこ無料)です。

「今後は入院している子どもたちのために出張ボランティア演奏もやりたいですね。そのためにもインターネットを使った情報発信に力を入れていきたいと思います」

これからも、たくさん子どもたちに「おるごーる♪」の思いが届きますように!



「おはなし音楽会」ではプロジェクターを使ったり、手作りの小物を使いながら劇を演じたりと、視覚的にも工夫しています

■おるごーる♪

共同代表：山本 久美子・猿丸 由里子
 メール：orugo-ru2009@live.com
 ホームページ：http://orugo-ru.jimdo.com/

地域活動団体助成金情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

■平成31年度 青少年スポーツ振興に関する助成金(前期)
 青少年スポーツの振興に関する事業を積極的に行い、奨励し、または自ら行い、かつ3年以上継続して活動している団体を対象とします。

【助成金額】1件あたりの上限額：100万円

【募集期限】平成30年12月20日

【関連URL】<http://www.yonexsports-f.or.jp/joseikin.html>

【問い合わせ】

公益財団法人 ヨネックススポーツ振興財団 事務局

〒113-8543 文京区湯島3-23-13

TEL：03-3839-7195 FAX：03-3839-7196

メール：zaidan@yonex.co.jp

■第8回 杉浦地域医療振興賞

地域医療を振興し、国民の健康と福祉の向上に優れた成果をおさめ、住み慣れた地域で安心して、その人らしく住み続けることを支援する活動を行った団体・個人の取り組みについて、その主体者である団体・個人を対象に表彰をいたします。

【助成金額】1件あたりの上限額：200万円

【募集期限】平成30年12月31日

【関連URL】http://sugi-zaidan.jp/assist_decoration/

boshuyoko.html

【問い合わせ】

公益財団法人 杉浦記念財団 事務局

〒474-0011 愛知県大府市横根町新江62-1

スギホールディングス(株)内

TEL：0562-45-2731(受付：平日9:00～17:00)

障がい者が安心して暮らすための居場所を NPO法人たしざん



代表の前田典子さん

「NPO法人たしざん」の代表である前田さんには、重度の知的障がいのある息子さんがいます。活動の原点は、福祉作業所から入所を断られたことがきっかけでした。

それでも、「住み慣れた地域で彼が安心して暮らすことができ、自分の得意なことを発揮できる場所を作りたい」と強く思い、それならばと一念発起し、福祉作業所や障がい者向けグループホームの設立を目指すことに。

福祉の勉強会で知り合ったメンバーなど有志3名と共に、平成27年4月にNPO法人を立ち上げまし



パンの店頭販売は、毎週金曜日の10時30分～18時。人気のパンはあっという間に売り切れてしまいます

た。以前、パンを作って評判がよかったことから、自宅の1階を開放してパンの売り場やカフェに改装し、現在はそこでパンの製造販売を行っています。商品棚には一番人気の「米粉の食パン」を中心に、天然酵母を使ったパンなどがずらりと並びます。

「「福祉」という言葉に甘えてしまったら、お客さんは途絶えてしまう」という前田さんの強い信念のもと、試行錯誤を重ねたその味は、とてもおいしいと評判です。取材中も、ご近所の方が入れ替わり立ち替わりパンを買いに来ていました。息子さんも商品を袋に入れるなど、できる作業を手伝っています。

もう1つ、前田さんが力を注いでいる活動は、農業と福祉がつながる「農福連携」への取り組みです。

「種まきや収穫など、農業には重度の障がい者でもできる作業がたくさんあります。将来的には障がい者だけでなく、誰でも参加できる農園を作りたいです。畑仕事の帰りには、



演奏会を聴きに来るうち、企画や運営に携わるようになった人も

みんなでこのカフェでお茶ができれば楽しそうだね、なんて考えているんですよ」と、前田さん。

定期的な勉強会のほか、来年には全国農福連携推進協議会の元会長を招き、農家をはじめ、広く一般に向けた講演会を行う予定です。

カフェには、営業時間内であれば誰でも弾けるグランドピアノがあります。地域の方が気軽に来られるよう定期的に演奏会を開催しており、ここでも「地域とのつながり」が生まれています。

「たしざん」という名前には、「できないことを数えるのではなく、障がいがあってもできることが1つずつ増えますように」、そして「関わってくれる人が1人ずつ増えますように」という願いが込められています。

■ NPO法人たしざん

代表：前田 典子

TEL：03-6316-9541

メール：noritynority@ac.auone-net.jp

ホームページ：http://tashizan-

knight.crayonsite.net/

■平成31年度 音楽活動・国際交流・研究等への助成

【募集対象】 詳細はホームページをご覧ください

- (1) 公演活動助成
- (2) 講演会助成
- (3) 調査・研究助成
- (4) 国際交流助成

【助成金額】 1件あたりの上限額：200万円

【募集期限】 平成31年1月11日

【関連URL】 http://www.takehashi-foundation.jp/activity/support/2019_require_grant/

【問い合わせ】

公益財団法人 かけはし芸術文化振興財団 事務局助成応募係

TEL：03-6205-6915 (受付：平日9:30～17:00)

メール：info@takehashi-foundation.jp

■公益信託 加藤一枝記念福祉奨励基金

活動年数が2年以上で、活動人数5人以上の障害者および高齢者等に対する民間非営利の福祉活動団体（法人格の有無は問わない）を対象とします。

【助成金額】 総額20万円程度（原則、1団体につき5万円以内）

【募集期限】 平成31年1月31日（当日消印有効）

【問い合わせ】

三菱UFJ信託銀行 リテール受託業務部 公益信託課

加藤一枝記念福祉奨励基金担当

〒100-8212 千代田区丸の内1-4-5

TEL：0120-622372 (受付：平日9:00～17:00)

メール：koueki_post@tr.mufg.jp

※メールの件名には必ず「基金名」をご記入下さい

みんなのUDパークへ行こう!



点字を使った名刺づくり



鈴が入った風船を使った、ふうせんバレー

子どもから大人まで、楽しみながらUDを知ることのできる参加型のイベントです。「見る」「知る」「体験する」の3つの切り口から、UDについて楽しみながら学んでみませんか?

※UD(ユニバーサルデザイン)…すべての人が使いやすいようにデザインする考え方

【日時】平成30年12月15日(土) 11時~16時

【会場】ココネリホール(練馬1-17-1)等

見る

- 障害のある方によるダンス、バリアフリーをテーマにした演劇等のステージ
- 障害のある方の手作り雑貨の販売
- バリアフリー映画の上映、UDに関するパネル展示

知る

- UDグッズ(共用品:障害のある人もない人も共に使いやすい製品)の展示
- 日本大学芸術学部デザイン学科学生有志による作品展示および子ども向けワークショップ

体験する

- 車椅子体験、点字名刺づくり、手話教室
- アイメイト(盲導犬)体験
- ユニバーサルスポーツ体験(ポッチャ、ふうせんバレー、ダーツ)

※みんなのUDパークは、「ねりまユニバーサルフェス(開催期間:平成30年7月~平成31年1月)」の一環として実施しています。詳細は、下記ホームページをご覧ください。

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kankomoyoshi/event/chiiki/yunifesu.html>



【問い合わせ】福祉部管理課 ひと・まちづくり推進係

TEL: 03-5984-1296 FAX: 03-5984-1214

メールアドレス: TIHKIFUKUSHI08@city.nerima.tokyo.jp

ホームページ: [https://www.city.nerima.tokyo.jp/hokenfukushi/](https://www.city.nerima.tokyo.jp/hokenfukushi/chiikifukushi/oshirase/minnanoudpark.html)

[chiikifukushi/oshirase/minnanoudpark.html](https://www.city.nerima.tokyo.jp/hokenfukushi/chiikifukushi/oshirase/minnanoudpark.html)



空き家を活用して 地域に貢献 しませんか?



地域貢献活動の拠点になる区内の空き家を募集しています。空き家を貸すことで地域に貢献したい方は、どなたでもお気軽にご相談ください。

【対象】・具体的な活用のイメージがある方

(例:子育て支援のNPOに使ってほしい)

・興味があるのでまず話を聞いてみたい方など

【活用事例】「空き家を活用して園芸福祉をテーマとした居場所へ」
(NPO法人自然工房めばえ)

園芸の多面的な機能に着目して、植物を通じて『人』や『地域』をつなぐことを目的とした活動。改修工事費用の補助も受けて、庭とリビングを再生、多様な人々の居場所づくりに取り組んでいます。

※空き家の活用希望団体の相談も受け付けています。



【問い合わせ】みどりのまちづくりセンター ※空き家に関する相談は事前予約制(相談日:水曜日)

TEL: 03-3993-5451 受付時間: 9時~17時 ※土日祝、年末年始(12月29日~1月3日)を除く

FAX: 03-3993-8070 メールアドレス: machi@nerimachi.jp ホームページ: <http://nerimachi.jp/>



練馬区立区民協働交流センター

練馬1-17-1ココネリ3階 TEL:03-6757-2025 年中無休 9時~22時(12/29~1/3は休業)



facebook

<https://www.facebook.com/Nerimakkyodokoryucenter/>



練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



twitter

[https://twitter.com/](https://twitter.com/kyodo_nerima)

kyodo_nerima



練馬区立区民協働交流センター ツイッター 検索

ホームページ

<http://www.nerima-kyodo.com/>



練馬区立区民協働交流センター 検索

★音声でお読みください

ご存知でしたか? 練馬区立区民協働交流センター発行「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。

NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松2-16-12 TEL: 03-3577-5666